

2008年3月8日

「クラブ研修リーダー」の任命について

国際ロータリー第2840地区 地区研修委員会

国際ロータリー理事会は、各ロータリークラブに「クラブ研修リーダー」の任命を推奨しています。（2006年11月RI理事会会合、決定104号）

その目的は、クラブ・レベルのロータリー研修を強化・充実することです。

クラブ研修リーダー

1. 任命

クラブ会長エレクトが、次年度のクラブ研修リーダーを1名任命する。他の役職と兼任も可。

2. 任期

クラブ研修リーダーの任期は1年であり、連続で就任できる任期は三期までとする。

3. 資格要件

資格は特に要しないが、研修・教育の技能を持ったパスト会長、理事会メンバー、ロータリー情報委員会委員長などが望ましい。

4. 任務および責務

① クラブの年間研修計画を立案し、実施・監督する。

*クラブは以下を確実にするための包括的研修プランを作成すべきである。

1. クラブ指導者が、適宜、地区研修会合に出席する。
2. 新会員のために一貫したオリエンテーションを定期的実施する。
3. 現会員のために継続的教育の機会を提供する。
4. 全会員が指導力育成プログラムを受けることができるようにする。

(2006年11月RI理事会会合、決定104号)

② クラブ研修リーダーは、すべての研修ニーズが満たされるようクラブ理事会および各種委員会と協力する。

③ 支援とアイデアを得るために、地区研修委員会、クラブを担当するガバナー補佐、地区ガバナーと協力する。

④ 「クラブ指導力育成セミナー」を計画・実施する。

5. クラブ指導力育成セミナー

目的

クラブ会員の指導力（リーダーシップ）を開発することで、職業における日々の仕事を充実させ、将来のクラブ指導者を育成すること。

参加者

セミナーのテーマに関心のある、または指名された会員

推奨されるテーマ(RIが提示している項目)

- コミュニケーションの技能
- 指導（リーダーシップ）のスタイル
- ボランティアを指導し、動機づける方法
- 個人（メンター）指導
- 時間管理
- 目標の設定と責任の分担
- 長期計画の立案
- 倫理と四つのテスト
- 合意（コンセンサス）の構築
- チームワーク

推奨されるテーマ(さらに、2840地区では、…)

- クラブのビジョン（あるべきクラブ像）づくり
- 効果的な広報
- 国際奉仕・新世代奉仕プログラム
- ロータリー財団・米山奨学会のプログラム
- ロータリーの奉仕理念、職業奉仕
- 地域問題
- 国際ロータリー年次テーマ・強調事項
- その他

主催者

クラブ研修リーダー、クラブ会長

（ガバナー補佐、地区研修委員会が支援する。地区の「卓話・研修出前サービス」を活用する。）